

■ アピックスⅢE・NBスリング(両端アイ形) 使用荷重表 JIS B 8818参考

(単位tf)

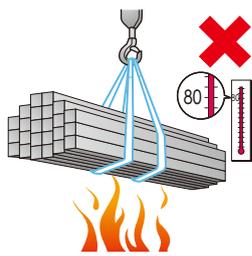
両端アイ形	吊り方	ストリート吊り		目通し吊り(チョーク吊り)				バスケット吊り							
				$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$	$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$	$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$
等級形式幅	吊り角度 $\alpha$ モード係数M 最大使用荷重	1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	4	3.6	2.8	2
ⅢE-25	0.8	0.8	0.64	1.28	1.12	0.88	0.64	1.6	1.44	1.12	0.8	3.15	2.88	2.24	1.6
ⅢE-35	1.25	1.25	1.0	2.0	1.75	1.37	1.0	2.5	2.25	1.75	1.25	5.0	4.5	3.5	2.5
ⅢE-50	1.6	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.15	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.15
ⅢE-75	2.5	2.5	2.0	4.0	3.5	2.75	2.0	5.0	4.5	3.5	2.5	10.0	9.0	7.0	5.0
ⅢE-100	3.2	3.2	2.56	5.12	4.48	3.52	2.56	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4
ⅢE-150	5.0	5.0	4.0	8.0	7.0	5.5	4.0	10.0	9.0	7.0	5.0	20.0	18.0	14.0	10.0
ⅢE-200	6.3	6.3	5.0	10.0	8.82	6.93	5.0	12.5	11.3	8.82	6.3	25.0	22.7	17.5	12.5

■ アピックスⅢN(エンドレス) 使用荷重表

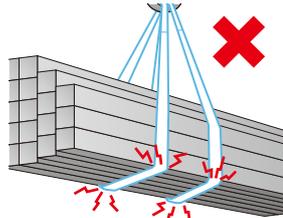
(単位tf)

エンドレス形	吊り方	ストリート吊り		目通し吊り(チョーク吊り)				バスケット吊り							
				$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$	$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$	$\alpha=0^\circ$	$\alpha\leq 45^\circ$	$45^\circ<\alpha\leq 90^\circ$	$90^\circ<\alpha\leq 120^\circ$
等級形式幅	吊り角度 $\alpha$ モード係数M 最大使用荷重	1	0.8	1.6	1.4	1.1	0.8	2	1.8	1.4	1	4	3.6	2.8	2
ⅢN-25	1.6	1.6	1.28	2.56	2.24	1.76	1.28	3.15	2.88	2.24	1.6	6.4	5.76	4.48	3.15
ⅢN-35	2.5	2.5	2.0	4.0	3.5	2.75	2.0	5.0	4.5	3.5	2.5	10.0	9.0	7.0	5.0
ⅢN-50	3.2	3.2	2.56	5.12	4.48	3.52	2.56	6.4	5.76	4.48	3.2	12.8	11.5	8.96	6.4
ⅢN-75	5.0	5.0	4.0	8.0	7.0	5.50	4.0	10.0	9.0	7.0	5.0	20.0	18.0	14.0	10.0
ⅢN-100	6.3	6.3	5.0	10.0	8.82	6.93	5.0	12.5	11.3	8.82	6.3	25.0	22.7	17.5	12.5
ⅢN-150	10.0	10.0	8.0	16.0	14.0	11.0	8.0	20.0	18.0	14.0	10.0	40.0	36.0	28.0	20.0
ⅢN-200	12.5	12.5	10.0	20.0	17.5	13.7	10.0	25.0	22.5	17.5	12.5	50.0	45.0	35.0	25.0

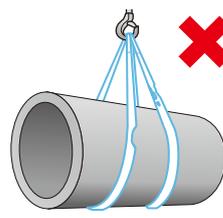
⚠ 使用上の注意



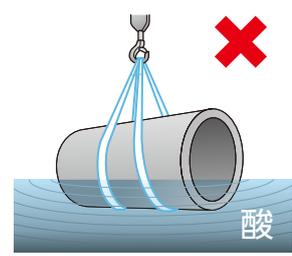
● 常温で使用するように設計されていますので80℃を超えての条件下ではご使用にならないでください。



● 鋭角な物を吊るす場合には接触部にスリーブ(オプション)をあててください。



● 縫い合わせ部に糸切れのしているもの、繊維のけば立ちのものはだしいもの、著しい損傷のあるもの、これらのものは使用しないでください。



● 酸洗いには使用しないでください。(酸洗いは専用の、アピックスPをご使用ください。)

■ ベルトスリングの使用基準 (JIS B 8818による使用基準)

- (1) ベルトスリングは、使用状態に合った適切なものを選定し、使用すること。
  1. 化学薬品には、化学薬品用であることを表示したものを使用すること。
  2. ポリプロピレン系からなるものは、紫外線に比較的弱いので、屋外での使用は避ける。
- (2) 角張った荷には必ず当てものを使用し、横滑りさせないように注意すること。
- (3) 80℃以下でご使用ください。
- (4) 水、油などにより、滑りやすくなるので注意すること。
- (5) 荷はバランスよく吊ること。
- (6) 目通し吊り(チョーク吊り)する場合は、深絞りすること。
- (7) 荷を吊ったままで、長時間放置してはならない。
- (8) 極端なねじれ、結びまたは互いに引っ掛けた状態で使用してはならない。
- (9) 荷の下から引き抜くとき、ベルトスリングを損傷しないように注意すること。
- (10) ねじれた状態で長時間加圧したり、エッジ状のもので加圧した状態で放置してはならない。
- (11) 地面や床の上を引きずったり、金具付きのものを高所から落下させたりしてはならない。
- (12) 他の吊り具または補助器具と組み合わせて使用するときには、連結部分でベルトスリングが損傷することのないように注意すること。
- (13) ベルトスリングは、熱、日光、薬品などの影響を受けない場所に保管すること。
- (14) 化学薬品の使用後は十分に水洗いしてから保管すること。
- (15) 点検の結果、廃棄することになったベルトスリングや金具は、補修したり使用荷重を減らすなどして再使用してはならない。
- (16) その他特殊な状態で使用するときには、当社にご相談ください。

■ ベルトスリングの点検基準 (JIS B 8818による基準)

点検項目	点検方法	廃棄基準
(1) アイ	目視	(a) 織目が分からないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。 (b) 目立った切り傷、すり傷、引っ掛け傷などが認められるもの。
(2) 縫製部	目視	(c) 縫糸が切断して、アイの形状が保たれないもの。 (a) 目立った切り傷、すり傷、引っ掛け傷などが認められるもの。 (b) 縫糸が切断して、ベルトの剥離が少しでも認められるもの。
(3) 本体	目視	(a) ベルトの全幅にわたって織目が分からないほどに毛羽立ちし、たて糸の損傷が認められるもの。 (b) 幅方向に幅の1/10、または厚さ方向に1/5に相当する切り傷、すり傷、引っ掛け傷などが認められるもの。 (c) 縫糸が切断して、ベルトの幅以上の長さにわたって剥離しているもの。
(4) 使用限界表示の露出	目視	(a) 使用限界表示のあるものは、摩耗、傷によってアイ、縫製部、または本体のいずれか部分において、表示が露出したもの。
(5) その他の外観異常	目視	(a) 熱や薬品による著しい変色、着色、熔融、溶解などが認められるもの。
(6) 使用期間	管理台帳	(a) 使用状況によって一定の使用期限を定め、目立った損傷や外観に異常がなくても、使用開始後の期間がこれを超えるもの。 <屋内で使用する場合> 使用開始後7年を経過したもの。 <常時屋外で使用する場合> 使用開始後3年を経過したもの。

ハンマー

樹脂・ゴム

非鉄金属

ステンレス・チタン

鉄工用

溶接用

点検用

钣金用

建築土木用

パール

電気工事用

ホビー用

PXブランド

落下防止コード

グリップテープ

クサビ・木柄

荷締機

ラッピングベルト

タイトロン

タナガード

パレットベルト

レバーホイスト

ワイヤー荷締機

ロープラチェット

吊具

ベルトスリング

ワイヤースリング

チェーンホイスト

フック・リング

シャックル

2点・4点吊りスリング

モック

特殊仕様品

油圧ジャッキ

キャスター

中荷重用

重荷重用

軽荷重用

車輪